

# 第45回 東海陸水談話会 2025年2月7日(金曜日)18時～

講演者

**溝口裕太** 先生

国立研究開発法人 土木研究所

自然共生研究センター

専門研究員

2007年3月

豊田工業高等専門学校 卒業

2009年3月

名古屋大学工学部 卒業

2017年3月

同大学院工学研究科 修了

博士(工学)取得

2019年より土木研究所に着任



## 河道内植生を捉えるための航空レーザ測深データの処理手法

我が国では、航空レーザ測深(ALB)による河川測量が2016年に九頭竜川で実施されたのを皮切りに、ALB(点群測量)による河川定期縦横断測量の原則実施が2019年に通達されるなど、全国一級水系の直轄管理区間を中心にALBデータの蓄積が進んでいます。ALBは、河川地形の把握を目的に実施されますが、河川管理の基礎情報である地表面の植生の状況を同時に取得していることから、更なるALBデータの有効活用が期待されています。本講演では、全国的に蓄積が進む航空レーザ測深(ALB)データを活用することで、広域な河道内植生を効率的に把握するための処理手法についてご紹介いたします。

会場: 椋山女学園大学教育学部棟 A301 理科室(東山線星ヶ丘駅下車, 徒歩5分)

連絡先: 野崎健太郎([ken@sugiyama-u.ac.jp](mailto:ken@sugiyama-u.ac.jp), 研究室 052-781-4458)

当日は、教育学部棟玄関で案内を行う予定です。